



静岡 DWAT 出前講座報告 伊東市総合防災訓練

- 日 程：令和4年9月1日（金）9：30～11：30
- 会 場：伊東市立富戸小学校 体育館
- 参加登録員：（福）^{恩賜財団}済生会支部静岡県済生会 川奈臨海学園 山田善紀 氏
- 参 加 者：富戸区民、中学生など 約300名

【内容】

3年ぶりの開催となった伊東市総合防災訓練では、医療救護訓練、ペット同行避難訓練、地震体験車などの訓練を実施。静岡 DWAT は、避難所設営訓練の中で令和3年度熱海派遣の活動報告と、ベルカ、レスキューボード、JINRIKI を活用した移動支援体験を担当しました。地域住民や中学生のほか、災害医療チーム(DMAT)の隊員の方々も積極的に体験しており、幅広い方々に静岡 DWAT を知っていただく機会となりました。

活動の様子は9月2日の伊豆日日新聞に掲載されました。(別紙参照)





伊豆新聞本社
伊東市鎌田1290-6
〒414-0054

電話 0557(36)1234
FAX 0557(36)3969 編集
FAX 0557(36)2691 営業

伊豆新聞デジタル
https://digital.izu-np.co.jp

50分スピード車検

マツダオートザム伊東
静岡トヨタ自動車ダイハツ津原販売特約店
自動車整備/車両販売/タイヤ/保険/板金塗装
(株)東海車両サービス
本社工場 〇五五七 四五 〇一三三
下田工場 〇五五八 二二 二五二七

福祉、介護視点で救助

市総合防災訓練

富戸小 専門チームが初参加

メイン会場

伊東市は「防災の日」の1日、市立富戸小をメイン会場に3年ぶりとなる市総合防災訓練を実施した。富戸区民や対島中生ら約300人が参加し、各種訓練を通して、防災意識を高めた。本年度初めて、福祉・介護の専門的な視点で支援活動を行う災害派遣福祉チーム(静岡DWA)が参加し、体育館で段ボール製の担架などを使った救助体験会を開いた。



段ボールの担架を体験する富戸区民
|| 伊東市の富戸小体育館

同チームの川奈臨海学園児童指導員・山田善紀さんら2人が、100kgの重さに耐える段ボール製の担架や部品を取り付けてけん引式に改良した車椅子の使い方を指導した。参加者は4人一組で実際に段ボール製の担架に救護者役の人を乗せて運んだ。体験した60代男性は「毛布の担架のように圧迫感がない。素材が軽くて扱いやすいので自主防災会に配備したい」と話した。

グラウンドでは参加者が、伊東市民病院の災害派遣医療チーム(DMAT)から自動体外式除細動器(AED)の使用法や負傷者を重症度や緊急度で分類し、治療・搬送の優先順位を決める「トリアージ」について学んだ。訓練は午前9時に相模トラフを震源に震度6弱の地震が発生し、沿岸部には津波が来襲する一との設定で行った。地震発生時に頭を抱えてその場で安全を確保するシエイクアウト訓練やペット同行避難訓練や起震車体験なども実施した。

天候不良のため、伊東消防署、伊東署、市消防団による災害対応合同訓練、消火器を使った初期消火訓練は中止した。

「避難完了」の旗製作

富戸区 素早く安否確認

富戸区(石井照市区)図となる旗を製作し、防災訓練に合わせ、家長は災害時に素早く区内8町内720戸の玄関などに掲示するため、避難完了の場合、防災会は1日、市総合旗はA4サイズのナ



新調した安否確認用の旗を家の前に取り付ける住民=伊東市富戸

区が開いた昨年度の防災訓練実施計画会議で製作が決まり、8月末に完成した。石井区長は「この旗を用意することで、地域住民の防災意識高揚と知識向上も図りたい。災害時に確実に活用できるように、日頃から住民への声掛けをしていきたい」と話した。

給食で非常食味わう

防災の日 宇佐美小児童

いざという時へ訓練

「防災の日」の1日、伊東市立宇佐美小(中西直美校長)の全校児童は献立の一部に非常食を取り入れた「防災給食」を味わった。非常食の味や食べ方に慣れる訓練をし、災害時の心構えを身に付けた。

献立の汁物を学校給食用非常食のレトルト根菜汁に変えた。校内



の給食室で湯せんしたレトルトパックを子どもたちが配膳し、担当が開け方や食べ方を指導した。

子どもたちはパックを手で開けると「温か」と声をあげ、臆することなく口に運んだ。完食した木部里桜さん(1年)は「袋はいつもと違って食べづらかったけれど、ニンジンとジャガイモが入っておいしかった」と話した。

同校栄養士友さんは「べた経験をもと違って食べづらかったけれど、ニンジンとジャガイモが入っておいしかった」と話した。



9月末まで延長となった無料の抗原検査センター=伊東市玖須美元和田の伊東ショッピングプラザ・デュオ

コロナ無料

県感染拡大

新型コロナウイルスでいる。の感染拡大を受けて県は、不安を感じる県民や県内在住者が対象の無料検査を9月末まで延長した。伊東市玖須美元和田、伊東ショッピングプラザ・デュオ運営し、に開設の「市PCR検査・抗原検査センター」を8月末から1カ月延ばし、不安を抱える市民らが検査に足を運ぶ。

自主防災会が地域に合った訓練も行った。

7カ月連続増
6月分34.4%
入湯税

伊東市はこのほど、6月分の入湯税申告状況を発表した。人数、税額とも前年同月比34.4%増で、昨年12月から7カ月連続の増加となった。

前年同月比で施設別入湯税が268.7%、寮・保養所が68.0%、旅館が42.0%増加した。ペンションは16.9%、日帰り温泉は23.4%、民宿は80.8%の減少だった。

6月の定は12

伊豆の天気

旧8月8日	日出 5:17
日入 18:08	